

動画紹介

東京法律事務所の労働弁護士が 漫才コンビに変身

四谷姉妹のけんぼう漫才

1月21日、東京公務公共一般労働組合（公共一般）は東京で2024年旗開きを開催しました。旗開きに来賓としてかけつけた東京法律事務所の青龍美和子弁護士は、平和憲法を形骸化して有事体制が強化されようとしていることに警戒を訴えました。そして、YouTube 動画「四谷姉妹」で東京法律事務所の岸、青龍弁護士が漫才師に扮して政治と平和の問題を解説していると紹介しました。[東京公務公共一般の旗開き記事](#)

YouTube 動画「四谷姉妹」は東京法律事務所ホームページのバナー「YouTube チャンネル」からアクセスできますが、ここではそのなかから2動画を紹介します。（[東京法律事務所 YouTube チャンネル](#)）

東京新聞やファッション誌でも大きく紹介

【四谷姉妹のけんぼう漫才】「しぼり」が大事！？セクシー憲法では、漫才コンビ「四谷姉妹」に扮した岸松江、青龍美和子弁護士が、法廷でのお姿とは到底結びつかない素晴らしいドレスをまとって「四谷姉妹、姉の松江で一す」「妹のみわこで一す」と登場。長年金融労組のたたかいで、東京法律事務所の先生方にお世話になってきた活動家としては、発想の大転換を迫られました。

動画では、「四谷姉妹」の記事が1面に大きく掲載された東京新聞が紹介され、「松江」が「ファッション誌の『SPUR』にまで載っちゃって」と続け、「みわこ」が「(私たちって) モデルさんかしら？」とツッコミを入れます。ファッション雑誌など、これまでの人生で開いたことのない筆者がインターネットで「SPUR」と「四谷姉妹」で検索すると「SPUR JP」のホームページ上の「[現役弁護士コンビ、『四谷姉妹』がナビゲート。今こそ学ぼう、『憲法』のこと](#)」が開きます。

この「SPUR」のページでは「憲法改正が現実味を帯びてきた2022年。そこで楽しく憲法を学ぶために、「憲法漫才」を披露している弁護士コンビ・四谷姉妹に取材。憲法の基本や知っておくべき改正の争点などを教えてもらった」と紹介して、「四谷姉妹」が登場。11ページにわたって解説しています。

自民党の政治資金パーティ問題をネタに

最近アップした動画「[四谷姉妹もパーティしちやおっかな？](#)」では、自民党の政治資金パーティ問題を取り上げて、「松江」が「パーティやりましょ」と持ちかけます。「パーティってすごい諸かるんですって」「会場も適当にして」「誰も来なくていいから、とにかく券だけ買ってもらっちゃって」「私たちこれだけ人気者だし、いっぱい買ってくれるわよ」「しかもそれは報告もしなくていいし、税金もなし、所得税もなし、丸儲けなのよ」と、今多くの国民が怒りを感じていることを漫才のぼけ言葉にして皮肉って「みわこ」が「それって違法なのよ」と解説しています。

金融・労働研究ネットワーク 田中均